

小学校2年 キャリア教育 年間指導計画

四ツ屋小学校

1 目標

- ・自分の考えをみんなの前で話すことができる。
- ・分かったことやできたことを発表することができる。

2 基礎的・汎用的能力

- I 人間関係形成・社会形成能力
- II 自己理解・自己管理能力
- III 課題対応能力
- IV キャリアプランニング能力

月	学級活動		道徳		教科		関係行事等	
	単元名	身に付けさせたい力	主題名	身に付けさせたい力	単元名	身に付けさせたい力	行事名	身に付けさせたい力
4	当番の仕事	III ・係や当番の大切さがわかり、意欲的に取り組む。	自分できちんと	II ・健康や安全に気を付け、物や金銭を大切に、身の回りを整えて生活しようとする。	生活科 ようこそ1年生	I ・上級生として、1年生の面倒を見ながら学校を案内することができる。	始業式	IV ・進級したことへの期待感と目標をもつ。
5	学級目標を決めよう	IV ・どんな学級にしていきたいか考える。	あたたかい心で わたしのよさ	I ・身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする。 II ・自分の特徴に気付いて、良いところを大切にしようとする。	生活科 やさいをそだてよう 国語科 かんさつめいじんになろう	III ・植物の世話の仕方を人に聞いたり、本で調べたりして世話の仕方を工夫することができる。 III ・書こうとする題材に必要な事柄を集めることができる。	スタート！ ゆりの木グループ	I ・教え合ったり仲間と協力し合ったりして活動する。
6	虫歯ゼロさくせん	II ・虫歯にならないように気を付けることを理解し、生活をする。	正しいことの気持ちよさ 家族の役に立つ	III ・正しいと思ったことは、進んで行おうとする。 IV ・家族に対して親愛の念を持ち、家族の一員として役に立とうとする。	生活科 わたしのまちをたんけんしよう 国語科 ともだちをさがそう	I ・地域の人や場所、自然などに関心を持ち進んで探検をして関わりを広げようとする。 I ・大事なことを落とさずに話したり聞いたりする。	新体力テスト	II ・自己の目標達成に向けて粘り強く取り組む。
7	夏の健康	II ・暑い夏を健康に過ごすために気を付けることを理解し、生活する。	やりぬく心	II ・自分のやるべきことは、最後までやりとげようとする。				
8			世界の国の人たちと	I ・ほかの国の人々や文化に親しもうとする。				
9	学級目標をふり返ろう	III ・学級目標に向かって努力したことやまだできていないことを考えることができる。	助け合う友達	I ・友達と仲良く助け合っているとする。	生活科 もっとまちな人となかよくなろう 国語科 あつたらいいなこんなもの	II ・自分にとっての町のよさを多様な形で表現することができる。 I ・順序に気をつけて、聞き手に分かりやすいように工夫して話す。	地区民運動会 学習発表会	I ・地域の人達と協力して活動に取り組む。 II ・自己の目標達成に向けて粘り強く取り組む。 III ・自分の力で課題を解決しようとする。 IV ・自分の役割を果たそうと、進んで活動する。
10	後期のめあてをたてよう	IV ・自分の良さをのびし、他との関係をよりよくするための方法を考える。	気持ちのよいあいさつ	I ・誰に対しても進んで、気持ちのよいあいさつをしようとする。			クロスカントリー大会 ゆりの木の集い	II ・自己の目標達成に向けて粘り強く取り組む。 I ・地域の人や友達と協力して活動に取り組む。
11	新しい係をきめよう 好き嫌いをなくそう	II ・いろいろな係の中から自分が興味のあることを選ぶ。 II ・給食の時間や家での食事をふり返り、栄養のバランスの大切さに気付き嫌いな物も食べようとする。	わたしたちの町	IV ・郷土や我が国の伝統と文化を大切にしようとする。	みんなでつくるフェスティバル	IV ・自分が関わってきた人々とコミュニケーションを図り、協力してフェスティバルを企画したり実行したりすることができる。		
12	係のコマーシャル大会をひらこう	III ・自分の係が発表できることを話し合っ決めて。	あきらめないで	III ・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとする。				
1	休み時間のすごし方を工夫しよう	III ・安全に、みんなでなかよく遊べることを考え、実行する。	わがままをしないで	II ・わがままをしないで生活しようとする。				
2	心の中の鬼を追い出そう	II ・自分の学習や生活をふり返り、努力すべきことを見つける。	役に立てる喜び	IV ・働くことのよさを知り、みんなのために働いて役立とうとする。	あしたへジャンプ	IV ・自分の成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、意欲的に未来に向かって生活しようとする。	6年生を送る会	III ・児童自らの手で企画し、協力し合いながら実行する。
3	6年生に感謝の気持ちを伝えよう	III ・ゆりの木グループでお世話になった6年生に感謝の気持ちを表す方法を考える。	温かい家族	IV ・家族を敬愛し、進んで家族のために役立とうとする。			修了式	IV ・この1年間の自分のがんばりと成長したことについて考える。